

農中総研  
Webセミナー

2022年10月19日(水)  
12:00～13:30

農林中金総合研究所  
Norinchukin Research Institute Co., Ltd

# ブルーカーボンで切り開く浜の未来 ～海草・海藻による炭素吸収の可能性～

TAKASHIMA Hiroshi

高島 浩

理事研究員

気候変動対策が急務になるなか、藻場などの沿岸生態系の“ブルーカーボン”が注目されている。特にアマモに代表される海草、ワカメ、コンブなどの海藻は、沿岸における炭素吸収源として期待が高まっている。日本の沿岸漁場においては、磯焼けや海の酸性化などで藻場の減少が進み、地域で官民が協力して藻場の再生の取組みを進めている。ブルーカーボンは、これまでの藻場の再生などによる海の生態系の保全・水産資源の確保といった側面に加えて、気候変動に貢献する有効なツールとなり、ひいては、漁業者、地域社会の活性化にも貢献できる。本報告では、“ブルーカーボン”に着目し、漁業者、漁協や地域が主体となった藻場の再生やカーボンクレジットの創出といった取組みを紹介し、気候変動対策、生物多様性、豊かな海づくりとブルーカーボンの関係性を現場の声や国際動向を踏まえて説明する。

(研究員紹介URL <https://www.nochuri.co.jp/company/staff/123detail.html>)



Zoom開催

Zoomウェビナーによるオンライン開催

参加費無料

どなたでもご参加いただけます

申込URL・QRコード

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_H-jCAuZnGSaokuPWocdCLWA](https://zoom.us/webinar/register/WN_H-jCAuZnGSaokuPWocdCLWA)



Contact

(03) 6362-7705  
soumu@nochuri.co.jp  
企画総務部 福田・高橋